

「さんぶ感染症情報」の概要

1 目的

管内関係機関に対し、的確かつ実務的な感染症情報を共有することにより、適切な感染症対策の実践を支援し、円滑かつ効果的な情報共有を図る。

2 配信登録機関

下記の施設のうち、メールによる配信を希望する施設へ送付する。

- ・管内医師会・歯科医師会・薬剤師会
- ・消防本部（山武郡市広域行政組合・匝瑳市横芝光町消防組合）
- ・東金市・山武市・大網白里市・九十九里町・芝山町・横芝光町
- ・管内医療機関（診療所含む）・歯科医療機関・薬局
- ・教育施設・管内社会福祉施設等

3 情報共有の媒体

- ・電子メール
- ・千葉県山武保健所のホームページ

4 送付する内容

〈メール本文〉

- ・お知らせ文

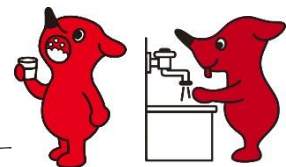
〈添付内容〉

- ・感染症トピックス等を記載した PDF、関連通知など

5 提供時期

- ・原則、毎月第 2・第 4 金曜日
- ・臨時号（随時）

千葉県マスコットキャラクター
チーバくん



千葉県山武保健所ホームページにて、さんぶ感染症情報の
バックナンバーを掲載しています。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kf-sanbu/kansenshou/kansen.html>



全数・定点報告疾患集計表（管内で届出のあった疾患のみ抜粋）

【全数報告疾患】

	疾患名	28週 ～29週	累計 (年)
2類	結核	0	2
4類	レジオネラ症	0	2
	E型肝炎	0	2
5類	百日咳	0	3
	侵襲性肺炎球菌感染症	0	2
	梅毒	0	3
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	0	2
	アメーバ赤痢	0	1
	急性脳炎	0	1
	水痘(入院例)	0	1
	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	0	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1
	多剤耐性緑膿菌感染症	0	1

【定点報告疾患】 ※県より上回っているものは赤字にしています。

疾患名	山武保健所		千葉県	
	28週	29週	28週	29週
インフルエンザ	0	0.33	0.22	0.27
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	1.67	2.17	1.22	1.34
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.33	1.67	2.21	1.83
感染性胃腸炎	0.33	2.0	3.47	3.07
手足口病	10.67	12.33	15.4	12.79
伝染性紅斑	0.33	0	0.03	0.05
突発性発疹	0.67	0.33	0.28	0.23
ヘルパンギーナ	0.33	0.33	1.89	1.89
流行性角結膜炎	1.0	1.0	0.29	0.18
急性呼吸器感染症(ARI)	48.33	40.17	59.86	57.32

※定点報告疾患については、該当週に報告数0の疾患は掲載していません。また、第25～29週のグラフを別添しております。

感染症トピックス

TOPICS 1

7月28日は世界・日本肝炎デーです

世界保健機関(WHO)は2010年に、世界的レベルでのウイルス性肝炎のまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消や感染予防の推進を図ることを目的として、7月28日を「World Hepatitis Day(世界肝炎デー)」と定め、肝炎に関する啓発活動などの実施を提唱しました。

日本でもこれに呼応し、7月28日を「日本肝炎デー」と制定しています。国や地方公共団体、医療機関や事業主団体などが協力し、肝炎の病態や知識、予防、治療に係る正しい理解が進むよう普及・啓発を行い、肝炎ウイルス検査の受検を促進しています。

ウイルス性肝炎の種類

以下のウイルス性肝炎の他に、肝炎の原因として代謝機能障害関連脂肪性肝疾患(MASLD)、代謝機能障害関連脂肪肝炎(MASH)、薬物性肝障害(DILI)、自己免疫性肝疾患(AILD)などもあります。

	主な感染経路	特徴	ワクチン	治療
A型肝炎	糞口感染、病原体に汚染された水や食品の摂取による経口感染	・典型的な症状として黄疸、肝腫大、濃色尿、灰白色便がみられ、まれに劇症化し死亡することがあります。	あり (任意接種)	対症療法が中心
B型肝炎	注射器の共用・輸血、性的接触などの感染者の血液や体液との接触、母子感染	・重症化すると劇症肝炎や肝硬変、肝がんを引き起こすことがあります。	あり (定期接種)	急性肝炎:対症療法 慢性肝炎:抗ウイルス薬による治療
C型肝炎	注射器の共用、性的接触などによる感染者の血液や体液への接触	・慢性化すると20年程度で肝硬変や肝細胞がんに至ることがあります。	なし	抗ウイルス薬による治療
D型肝炎	注射器の共用・輸血、性的接触などの感染者の血液や体液との接触、母子感染	・B型肝炎の患者だけに発生し、B型肝炎ウイルスにD型肝炎ウイルスが重複感染すると重篤な疾患への進行が加速します。	B型肝炎ワクチン接種により予防できる。	B型肝炎と同様
E型肝炎	病原体に汚染された飲料水や食物の摂取による経口感染	・多くは1カ月程度で自然治癒しますが、まれに劇症化し死亡することがあります。	なし	対症療法が中心

肝炎の主な症状

風邪症状
(発熱、頭痛、咽頭痛など)



黄疸



眼球の結膜(白目部分)が黄色くみえます。その他にも、皮膚の黄染や褐色尿が見られます。

食欲不振



全身倦怠感



嘔気・嘔吐



腹痛



ウイルス性肝炎に関する誤解と正しい知識

よくある誤解	正しい知識
✕ 肝炎は症状がなければ心配しなくてもよい	○ 肝臓は「沈黙の臓器」といわれ、ウイルスに感染していても、自覚症状がないまま病気が進行する恐れがあります。感染しているかどうかは検査を受けないと分かりません。
✕ 普通に生活していても感染者からうつる	○ B型・C型・D型肝炎ウイルスは日常生活で感染することはほとんどありません。血液や体液が体内に入ることによって感染します。(A型・E型は主に食べ物を介して感染します)
✕ ピアスや入れ墨は感染と関係ない	○ 同じ針を使用するなど不衛生な器具を使用した場合は、血液を介して感染する可能性があります。
✕ B型・C型肝炎は治療できない	○ 現在は有効な治療法があり、適切な治療により病気の進行を抑えたり、C型肝炎ではウイルス排除が期待できます。

肝炎ウイルスは自覚なしに感染している可能性があります。肝炎ウイルスに感染していても、早期に適切な治療を行うことで、肝炎の治癒あるいは肝硬変や肝がんへの悪化を予防することができます。一度は肝炎ウイルス検査を受けましょう。

県が委託した医療機関でB型及びC型肝炎ウイルス検査を無料で受けることができます。また、保健所でも無料・匿名の検査を実施しています。詳細についてはホームページをご覧ください。

クリックで確認できます↓

ホームページ
はこちら

TOPICS 2

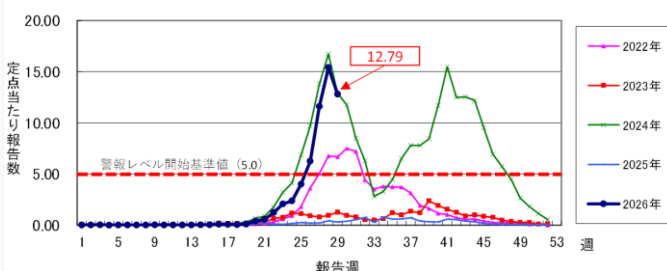
手足口病が流行しています！

本県では、2026年第26週（6月22日から6月28日）における手足口病の定点当たり患者報告数が「6.26」となり、国が定める警報基準値「5」を上回りました。その後も、第27週は11.59（人）、第28週は15.40（人）、第29週は12.79（人）と高い水準で推移しています。

管内では、第28週は10.67（人）、第29週は12.33（人）と警報基準値を上回っており、第26週以降、増加傾向となっています。

手足口病はウイルスによる感染症であり、主に夏に乳幼児を中心に流行します。現在、県内で大きな流行が発生しており、ワクチンや特別な治療法はないため、家庭、保育所、学校等において手洗いなどの基本的な感染防止対策の実施に努めましょう。

図：2022年～2026年第29週までの県内の手足口病の定点当たり報告数



感染症解説 手足口病

主な病原体

コクサッキーウイルスA16 (CA16)、A6 (CA6)、A10 (CA10)、エンテロウイルス71 (EV71) など

症状

感染して3～5日後に、口の中、手のひら、足底や足背（足の甲）などに2～3mmの水疱を伴う複数の発しんが出ます。まれに髄膜炎や脳炎などの重篤な症状を伴い死亡することがあります。

感染経路

- ・飛沫感染
咽頭から排泄されるウイルスが、咳やくしゃみで空気中に飛び散り、それを吸い込んだり目や鼻などの粘膜に付着することで感染が occurs
- ・糞口（経口）感染
便中に排泄されたウイルスにより感染が occurs
- ・接触感染
水疱内容物などからウイルスが付着し、手や物を介して感染が occurs



予防対策 Point解説

手洗いの実施



アルコール消毒が効きにくいいため、流水とせっけんによる手洗いをこまめに行いましょう。

排泄物の適切な処理



治った後も比較的長い期間便の中にウイルスが排泄されるため、おむつ交換などの後は排泄物を適切に処理しましょう。

タオルの共用を避ける



ウイルスが付着したタオルを介して感染することがあるため、個人用タオルやペーパータオルを使用する等の対策を実施しましょう。

千葉県では、「食中毒警報等発令要領」に基づき、6月1日に「食中毒注意報」を発令しましたが、その後、さらに食中毒が多発しやすい気象条件となりましたので、7月17日より「食中毒警報」を発令しています。

発令期間

令和8年7月17日午後2時から令和8年9月30日まで



県民の皆様へ

気温が高くなるこの季節は、細菌の活動が活発になり、細菌を原因とする食中毒が多く発生する季節です。特に、肉の生食、加熱不足によるカンピロバクター、サルモネラ属菌、腸管出血性大腸菌O157等による食中毒や、生の魚介類を原因食品とする腸炎ビブリオによる食中毒に注意が必要です。食中毒予防の三原則は「細菌を付けない・細菌を増やさない・細菌をやっつける」です。三原則を意識して、家庭・職場での食中毒を予防しましょう。

【引用文献】

〈厚生労働省 日本肝炎デー・肝炎週間について〉
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/kanen/kangen/kanenday.html
〈IHHS A型肝炎〉
<https://id-info.ihs.go.jp/infectious-diseases/hepatitis-a/index.html>
〈IHHS B型肝炎〉
<https://id-info.ihs.go.jp/infectious-diseases/hepatitis-b/index.html>
〈厚生労働省 B型肝炎ワクチン〉
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/yobou-sesshu/vaccine/hepatitis-b/index.html
〈IHHS C型肝炎〉
<https://id-info.ihs.go.jp/infectious-diseases/hepatitis-c/index.html>
〈MSDマニュアルプロフェッショナル版 D型肝炎〉
<https://www.msdmanuals.com/ja-jp/professional/02-%E8%82%9D%E8%B3%85%E9%81%93%E7%96%BE%E6%82%A3/%E8%82%9D%E7%82%8E/d%E5%9F%88%E8%82%9D%E7%82%8E>
〈WHO Hepatitis D〉
<https://www.who.int/news-room/fact-sheets/detail/hepatitis-d>

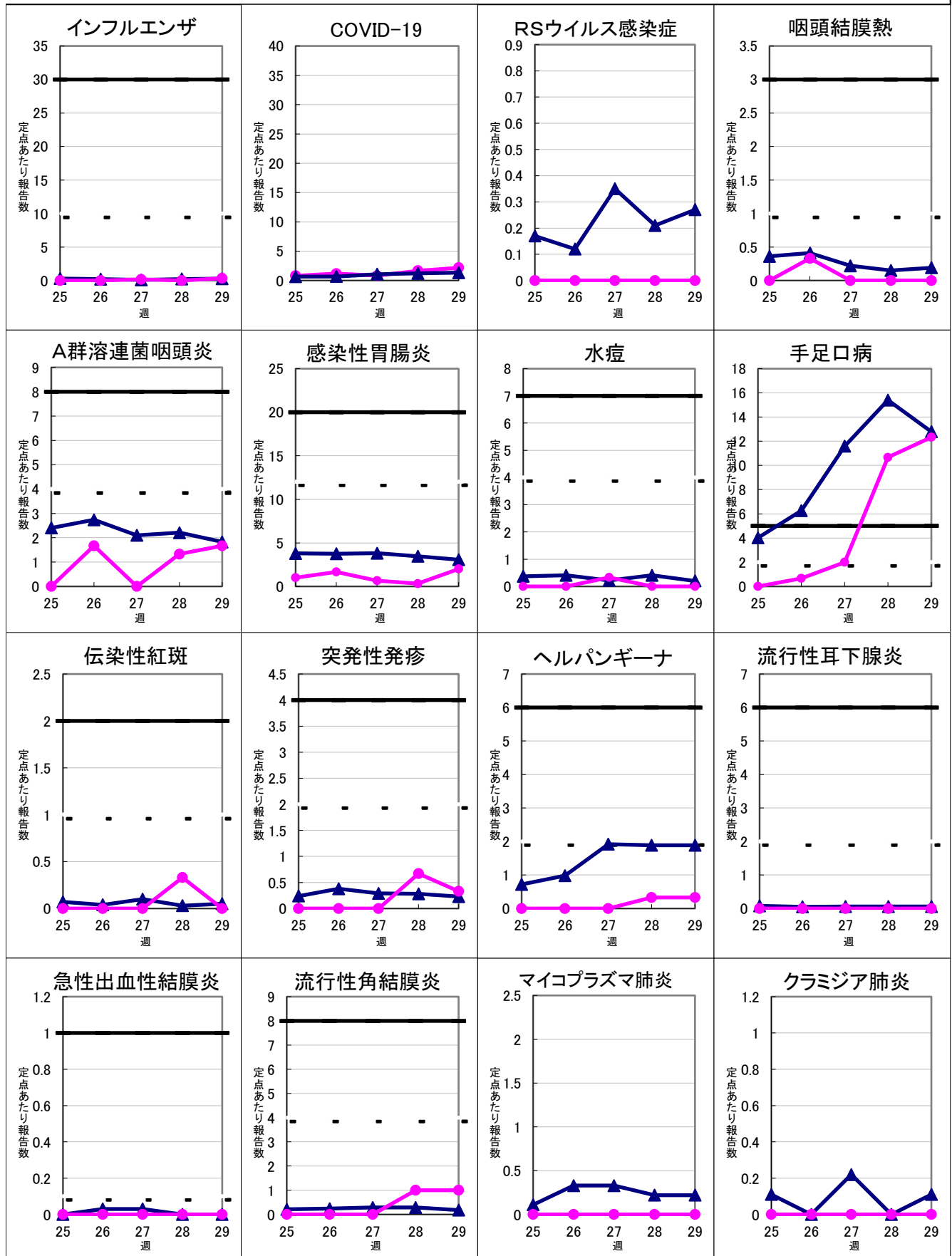
〈IHHS E型肝炎〉
<https://id-info.ihs.go.jp/infectious-diseases/hepatitis-e/index.html>
〈肝炎情報センター 急性肝炎〉
<https://www.kanen.ihs.go.jp/sick/kinds/kyuusei.html>
〈肝炎情報センター アルコール性肝障害〉
<https://www.kanen.ihs.go.jp/sick/kinds/alcohol.html>
〈日本内科学会雑誌113巻1号 薬物性肝障害と自己免疫性肝障害〉
https://www.isstage.jst.go.jp/article/naika/113/1/113_32/_pdf
〈厚生労働省 知って、肝炎 肝炎とは？〉
<https://www.kanen.mhlw.go.jp/about/faq/>
〈厚生労働省 肝臓総合対策に関するQ&A〉
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou09/faq.html>
〈厚生労働省 ウイルス性肝炎について〉
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou09/04.html>
〈千葉県 肝炎ウイルス検査〉
<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippe/kansenshou/kanen/index02.html>
〈千葉県 手足口病の流行について（令和8年7月1日）〉
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/press/2026/handfootmouth-disease.html>

〈千葉県感染症情報センター 週報 第27週・第28週・第29週（2026年）〉
<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/wr2026.html>
〈IHHS 手足口病〉
<https://id-info.ihs.go.jp/infectious-diseases/hand-foot-mouth-disease/index.html>
〈IHHS 手足口病（詳細版）〉
<https://id-info.ihs.go.jp/infectious-diseases/hand-foot-mouth-disease/detail/index.html>
〈千葉県 食中毒警報の発令（令和8年度）〉
<https://www.pref.chiba.lg.jp/eishi/press/2026/keihou-r08.html>

山武保健所管内の感染症発生動向（最近5週）

● 管内 ▲ 県全体 — 警報基準値 - - - 解除基準値

マイコプラズマ肺炎とクラミジア肺炎は基幹定点のみCOVID-19、RSウイルス感染症、マイコプラズマ肺炎とクラミジア肺炎は警報基準値等の設定なし。



全数・定点報告疾患集計表（管内で届出のあった疾患のみ抜粋）

【全数報告疾患】

	疾患名	30週 ～32週	累計 (年)
2類	結核	0	2
3類	腸管出血性大腸菌感染症	1	1
4類	レジオネラ症	0	2
	E型肝炎	0	2
5類	百日咳	0	3
	侵襲性肺炎球菌感染症	0	2
	梅毒	0	3
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	0	2
	アメーバ赤痢	0	1
	急性脳炎	0	1
	水痘(入院例)	0	1
	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)	0	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	1
	多剤耐性緑膿菌感染症	0	1

【定点報告疾患】 ※県より上回っているものは赤字にしています。

疾患名	山武保健所			千葉県		
	30週	31週	32週	30週	31週	32週
インフルエンザ	0	0.17	0	0.34	0.47	0.55
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	1.33	0.67	0.83	1.04	1.27	1.4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.67	1.0	1.0	1.38	1.52	1.19
感染性胃腸炎	0.67	0.67	0	2.64	2.42	2.55
手足口病	10.67	9.0	6.0	8.72	6.73	4.29
伝染性紅斑	0	0.33	0	0.05	0.04	0.06
ヘルパンギーナ	0.33	0	0.67	1.01	0.9	0.69
急性出血性結膜炎	1.0	0	0	0.06	0	0
急性呼吸器感染症(ARI)	35.5	36.0	28.83	46.33	48.61	47.4

※定点報告疾患については、該当週に報告数0の疾患は掲載していません。また、第28～32週のグラフを別添しております。

感染症トピックス

TOPICS 1

管内の施設でノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生がありました

第31週に管内の社会福祉施設でノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生がありました。ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は特に冬季に流行しますが、一年を通して発生します。健康な方は軽症で回復することが多い一方、子どもや高齢者等では重症化したり、吐物を誤って気道に詰まらせて死亡することがあります。

ノロウイルスの特徴を理解するとともに、適切な感染対策を実施し、感染拡大を防ぎましょう。

感染症解説 感染性胃腸炎（ノロウイルス）

症状



（脱水、けいれん、肝機能異常、脳症等を合併し、命に関わることもあります。）

感染経路

- ・経口感染：ノロウイルスに汚染された食品を加熱不十分で食べた場合に感染します。
- ・接触感染：感染者が排便後に十分手を洗わずに触れたトイレのドアノブなどを介して感染します。
- ・飛沫感染：感染者の嘔吐物が床に飛散した際などに周囲にいて飛沫を吸い込むことで感染します。
- ・塵埃感染：感染者の便や嘔吐物が乾燥し、空気中に漂ったものを吸い込むことで感染します。

潜伏期間

約12～48時間

感染力

感染力が強く、少量のウイルスでも感染します。
便中にウイルスが3週間以上排出されることがあります。

流行時期

主に冬季ですが、年間通じて発生がみられています。

ノロウイルスの特徴

少量のウイルスでも感染する



アルコールが効きにくい



嘔吐物や便から感染する



症状消失後もウイルス排出が続く



社会福祉施設の皆様へ

社会福祉施設では、高齢者や乳幼児など重症化しやすい方が生活しており、集団生活により感染が拡大しやすい環境にあります。

日頃から対応方法を確認し、以下のポイントを参考にいただき、感染対策の実施をお願いいたします。

感染対策 Point解説

0.1% → ペットボトルに2Lの水+キャップ8杯分の原液
0.05% → ペットボトルに2Lの水+キャップ4杯分の原液
0.02% → ペットボトルに2Lの水+キャップ2杯分の原液
※次亜塩素酸ナトリウム液の作り方例（市販の原液濃度6%の塩素系漂白剤を使用した場合）



手洗いの徹底



感染予防の基本は手洗いです。
調理前や食事を提供する前、食事を食べる前、トイレ後、オムツ交換後等は必ず手洗いをしましょう。
また、タオルの共用は避けましょう。

消毒薬

〈希釈濃度〉
環境消毒: 0.02~0.05%
嘔吐物処理: 0.1%



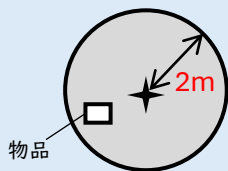
ノロウイルスに対してアルコール消毒は十分な効果が得られないため、**次亜塩素酸ナトリウム**等を希釈して使用します。
消毒薬の空間噴霧は推奨されていません。

環境消毒



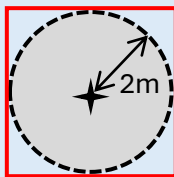
次亜塩素酸ナトリウム (0.02~0.05%) を使用し、ドアノブやカーテン、リネン類、日用品などの高頻度接触面を消毒しましょう。

嘔吐箇所の消毒範囲



嘔吐物が少量であっても広範囲に飛散している可能性があります。
嘔吐箇所から半径2mの範囲は床や壁、物品を消毒してください。

嘔吐箇所の消毒方法



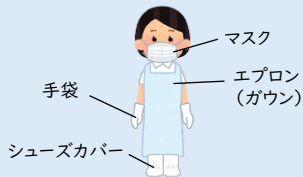
嘔吐物を外側から内側に向かって除去した後、嘔吐箇所から2mの範囲を取った正方形部分に色のついていないタオル又はペーパータオル等を敷き、その上から消毒薬をかけ、10分程度放置します。

リネン等の取扱い



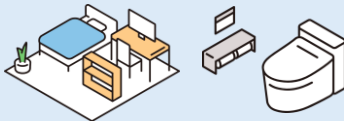
付着した汚物が飛び散らないように処理した後、洗剤を入れた水の中で静かに揉み洗います。その後、熱水洗濯又は次亜塩素酸ナトリウムの消毒を実施しましょう。

防護服の着用



嘔吐物処理や汚染区域の消毒時は、防護服（マスク・手袋・ガウン等）を着用しましょう。
着脱手順を適切に実施することが重要です。

ゾーニング



カーテンや仕切りを使用し、感染者と他の利用者・職員のエリアを分け、感染区域と非感染区域を明確にしましょう。さらにエリアごとに手指消毒薬を設置すると安心です。
また、専用のトイレや部屋を設けることも有効です。

マニュアル・情報共有



マニュアルを随時見直し、実際の場面で適切に判断・実行するための具体的な方法や手順を示しましょう。また、施設内で統一した感染対策がとれるように全職員に共有しましょう。

着 エプロン(シューズカバー) → マスク → 手袋
脱 手袋 → エプロン(シューズカバー) → マスク
※装着前、外した後に手指衛生を実施
(手指が汚染した場合は必要に応じて実施)

汚物処理時の感染リスク



嘔吐物や便には大量のノロウイルスが排出されるため、嘔吐物処理やオムツ交換時は感染拡大のリスクがあります。

感染を防ぐために

- ・オムツ交換は決められた場所で行いましょう。
- ・使い捨てオムツ交換専用シートを敷き、1回ずつ取り換えましょう。
(使い捨てではないオムツ交換マットの場合には、1回ずつ消毒しましょう。)
- ・保育エプロンは外し、使い捨て手袋とエプロンを着用しましょう。
- ・汚物は速やかに密閉して処理しましょう。
- ・処理後は石けんと流水による手洗いを十分に実施しましょう。

結核定期健康診断については、感染症法に基づき、実施義務者が毎年度実施して報告をすることとされています。つきましては、山武保健所のホームページや報告用のちば電子申請サービスを今年度用に更新いたしましたので、以下の実施義務者は、報告期限内に健診の実施と報告をお願いいたします。

詳細については、山武保健所のホームページをご確認ください。

また、ご不明点等がある場合は、山武保健所（山武健康福祉センター）までご連絡ください。

山武保健所HP
はこちら

実施義務者（実施年度）	受診対象者
事業者（毎年度）	①学校（専修学校・各種学校を含み、幼稚園及び修業年限が1年未満のものを除く）の従事者 ②病院、診療所、助産所の従事者 ③介護老人保健施設、社会福祉施設（※）の従事者
学校長（入学した年度）	高校、大学、専修学校・各種学校等（修業年限が1年未満のものを除く）の学生または生徒
施設の長（65歳以上毎年度）	社会福祉施設（※）に収容されている者
施設の長（20歳以上毎年度）	刑事施設に収容されている者

※社会福祉施設…救護施設、更生施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム、障害者支援施設、女性自立支援施設

報告期限

令和9年1月31日（修正等の最終報告期限は令和9年4月10日）

報告方法

ちば電子申請サービス

※ちば電子申請サービスによる報告ができない場合は、「結核定期健康診断報告書」の様式を使用し、ファックスで提出してください。

ちば電子申請サービス
はこちら



【引用文献】

〈介護現場における感染対策の手引き第3版〉

<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/001149870.pdf>

〈厚生労働省 感染性胃腸炎（特にノロウイルス）〉

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/norovirus.html

〈政府広報オンライン ノロウイルスに要注意！感染経路と予防方法は？〉

<https://www.gov-online.go.jp/article/201811/entry-7449.html>

〈千葉県 消毒液の作り方（次亜塩素酸ナトリウムの希釈液）〉

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenzu/hokenshi/saigai/documents/siryou10syoudokuekinotukurikata.pdf>

〈厚生労働省 新型コロナウイルスの消毒・除菌方法について（厚生労働省・経済産業省・消費者庁特設ページ）〉

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/syoudoku_00001.html

〈厚生労働省 ノロウイルスに関するQ&A〉

<https://www.mhlw.go.jp/content/11130500/001483940.pdf>

〈高齢者介護施設における感染対策マニュアル改訂版〉

<https://www.mhlw.go.jp/content/000500646.pdf>

〈ノロウイルスの感染対策 中根 香織〉

<https://www.kankyokansen.org/journal/full/03604/036040185.pdf>

〈令和5年度 院内感染対策講習会＜講習会④＞ 新型コロナウイルス感染症・新興感染症に関する特別講習会〉

<https://www.mhlw.go.jp/content/001159022.pdf>

〈保育所における感染症対策ガイドライン（2018年改訂版）〉

https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/e4b817c9-5282-4ccc-b0d5-ce15d7b5018c/cd6e454e/20231010_policies_hoiku_25.pdf

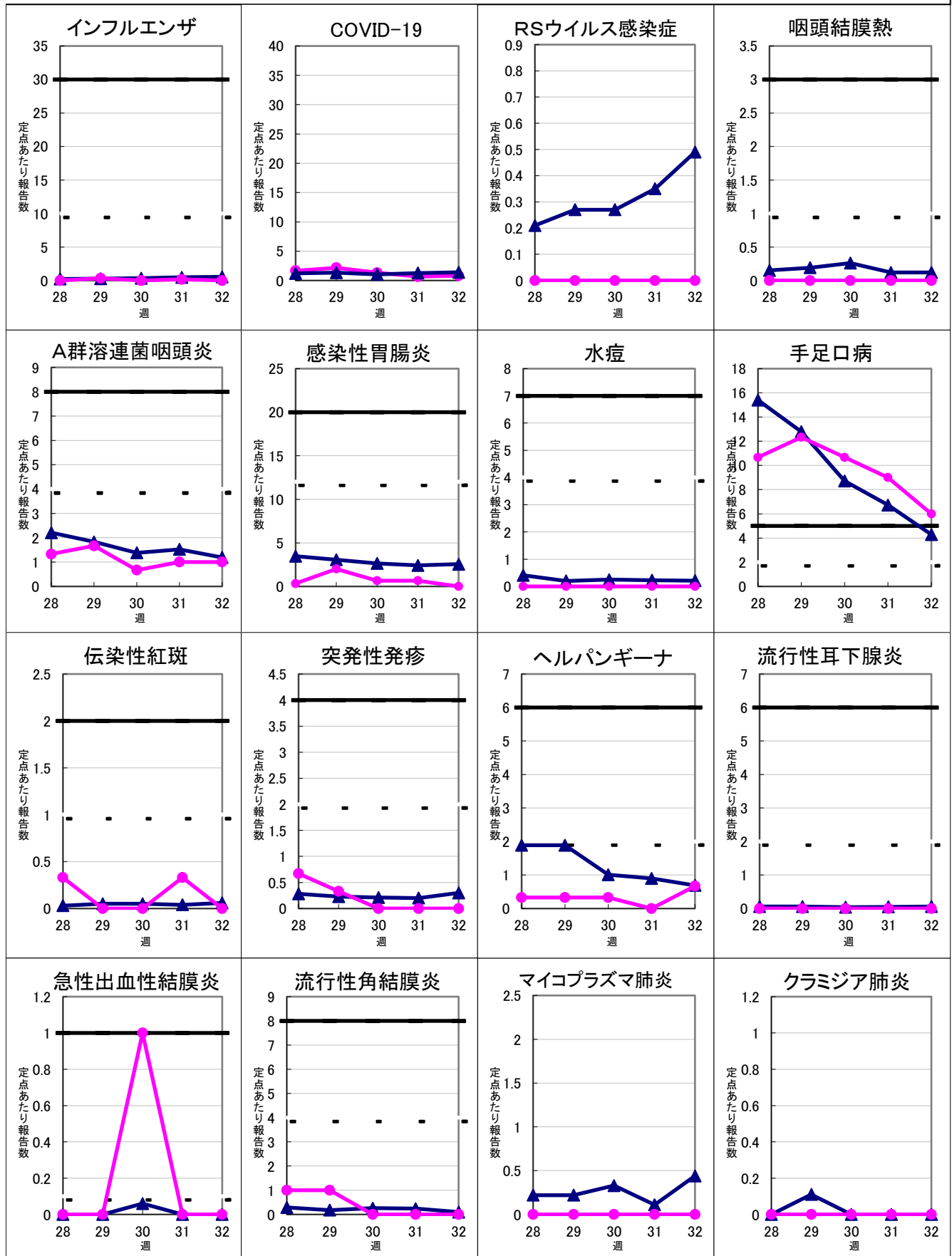
〈山武保健所 結核定期健康診断実施報告について〉

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kf-inba/kansen/kekkaku.html>

山武保健所管内の感染症発生動向（最近5週）

● 管内 ▲ 県全体 — 警報基準値 - - - 解除基準値

マイコプラズマ肺炎とクラミジア肺炎は基幹定点のみCOVID-19、RSウイルス感染症、マイコプラズマ肺炎とクラミジア肺炎は警報基準値等の設定なし。



[ホーム](#) > [くらし・福祉・健康](#) > [健康・医療](#) > [保健所（健康福祉センター）](#) > [山武保健所（山武健康福祉センター）](#) > 管内の感染症情報 | 山武保健所（山武健康福祉センター）

更新日：令和8(2026)年8月28日 ページ番号：5529

管内の感染症情報 | 山武保健所（山武健康福祉センター）

さんぶ感染症情報

<令和8年度>

4月	第13週から第14週(3月23日から4月5日) (PDF：1,016KB) - 引き続き県内で麻しん患者が増加しています 2026年4月1日から妊婦を対象としたRSウイルスワクチンの定期接種が開始されました - 感染症集団発生時の保健所への報告について - 定点報告疾患グラフ第10週から第14週	第15週から第16週(4月6日から4月19日) (PDF：1,423.4KB) - 国立健康危機管理研究機構が「麻しんの発生に関するリスクアセスメント」を更新しました - ノロウイルスによる感染性胃腸炎について今の時期から感染対策の見直しを! - 定点報告疾患グラフ第12週から第16週
5月	第17週から第19週(4月20日から5月10日) (PDF：1,182.1KB) 2026年5月2日に報告されたハンタウイルス感染症について - 手足口病・咽頭結膜熱などの感染症の流行が始まりやすい時期になります - 定点報告疾患グラフ第15週から第19週	第20週から第21週(5月11日から5月24日) (PDF：956.7KB) - WHOがコンゴ民主共和国及びウガンダにおけるエボラ出血熱の流行について「国際的に懸念される公衆衛生の緊急事態」と判断しました 6月1日から6月7日はHIV検査普及週間です! - 定点報告疾患グラフ第17週から第21週
6月	第22週から第23週(5月25日から6月7日) (PDF：1,100.4KB) - この時期は食中毒に気をつけましょう! - 腸管出血性大腸菌感染症について - 定点報告疾患グラフ第19週から第23週	第24週から第25週 (6月8日から6月21日) (PDF：843.6KB) - これからの時期は蚊媒介感染症に気をつけましょう! - 定点報告疾患グラフ第21週から第25週
7月	第26週から第27週 (6月22日から7月5日) (PDF：925.1KB) - 夏休みの海外渡航前に感染症対策を確認しましょう - ダニ媒介感染症を予防しましょう - 定点報告疾患グラフ第23週から第27週	第28週から第29週 (7月6日から7月19日) (PDF：1,189.5KB) 7月28日は世界・日本肝炎デーです - 手足口病が流行しています! - 食中毒警報が発令中です! - 定点報告疾患グラフ第25週から第29週
8月	第30週から第32週 (7月20日から8月9日) (PDF：1,173.3KB) - 管内の施設でノロウイルスによる感染性胃腸炎の集団発生がありました - 結核定期健康診断に係る報告について - 定点報告疾患グラフ第28週から第32週	第33週から第34週 (8月10日から8月23日) (PDF：701.4KB) - 愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会開催に伴って、感染症サーベイランスの取組強化が実施されます - 災害時に注意すべき感染症について - 定点報告グラフ第30週から第34週

2021年から2025年の山武保健所管内の感染症発生動向

全数報告患者数（人）

類型	疾患名	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
二類	結核	20	23	16	8	8

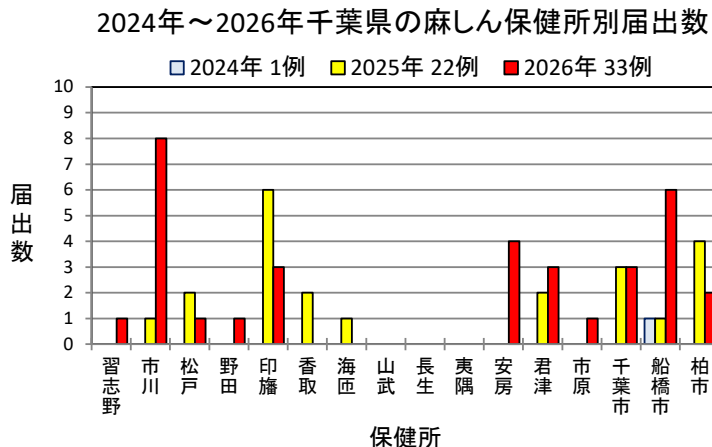
千葉県 の 麻しん 発生状況 2026 年第 40 週

2026 年第 40 週に県内医療機関から届出はなく、2026 年の累計は 33 例であった。
全国では、第 39 週に千葉県と福岡県で各 1 例の届出があり、2026 年の累計は 576 例となった。

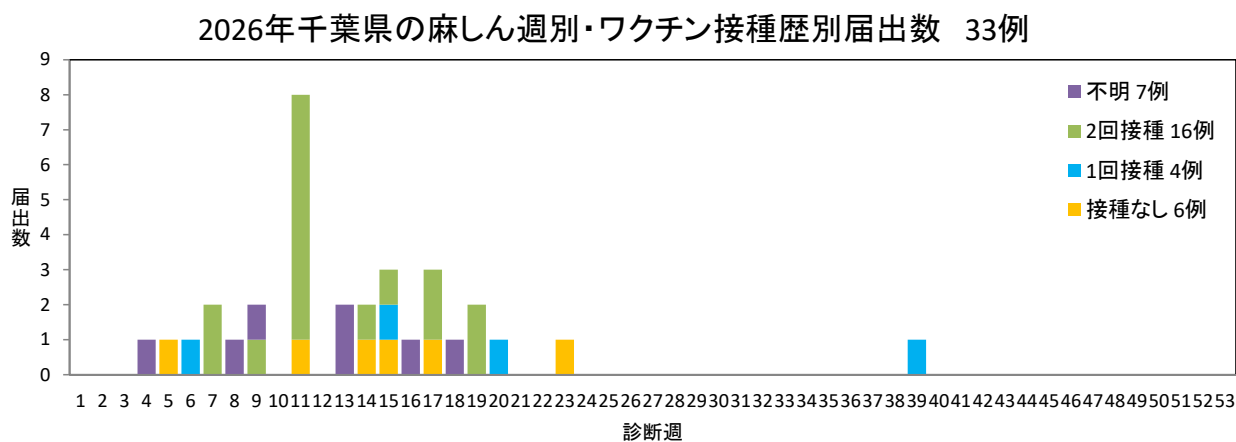
1. 2026 年千葉県の届出状況

No.	保健所	性別	年齢	病型	発症日	診断日	診断週	接種歴		遺伝子型	備考
								1回目 (年齢)	2回目 (年齢)		
1	市川	女	40代	麻しん(検査診断例)	1月13日	1月21日	4週	不明	不明	B3	渡航・滞在先(インドネシア、シンガポール)
2	松戸	男	30代	麻しん(検査診断例)	1月16日	1月26日	5週	無	無	B3	
3	市川	女	40代	麻しん(検査診断例)	1月31日	2月4日	6週	有 (不明)	不明	B3	
4	千葉市	男	20代	麻しん(検査診断例)	2月3日	2月9日	7週	有	1 有	7 B3	患者との接触有
5	市川	男	20代	麻しん(検査診断例)	2月5日	2月12日	7週	有	1 有	6 B3	
6	安房	男	20代	麻しん(検査診断例)	2月15日	2月19日	8週	不明	不明	B3	
7	習志野	女	40代	麻しん(検査診断例)	2月20日	2月24日	9週	不明	不明	B3	患者との接触有
8	印旛	男	10代	麻しん(検査診断例)	2月27日	2月28日	9週	有 (不明)	有 (不明)	B3	
9	安房	男	20代	麻しん(検査診断例)	3月7日	3月10日	11週	無	無	B3	
10	千葉市	男	10代	修飾麻しん(検査診断例)	3月11日	3月12日	11週	有	1 有	5 B3	患者との接触有
11	船橋市	男	10代	修飾麻しん(検査診断例)	3月11日	3月13日	11週	有	1 有	6 B3	
12	船橋市	男	10代	修飾麻しん(検査診断例)	3月11日	3月13日	11週	有	1 有	5 B3	
13	船橋市	男	10代	麻しん(検査診断例)	3月11日	3月13日	11週	有	1 有	5 B3	患者との接触有
14	市川	男	10代	麻しん(検査診断例)	3月10日	3月13日	11週	有 (不明)	有 (不明)	B3	
15	市川	女	10代	修飾麻しん(検査診断例)	3月11日	3月13日	11週	有	1 有	6 同定不能	
16	船橋市	男	20代	修飾麻しん(検査診断例)	3月13日	3月15日	11週	有	1 有	13 B3	患者との接触有
17	柏市	男	30代	麻しん(検査診断例)	3月21日	3月26日	13週	不明	不明	D8	
18	安房	女	20代	麻しん(検査診断例)	3月25日	3月28日	13週	不明	不明	D8	
19	市原	男	20代	麻しん(検査診断例)	3月26日	3月30日	14週	有	1 有	12 D8	患者との接触有
20	印旛	男	20代	麻しん(検査診断例)	3月25日	3月31日	14週	無	無	D8	
21	印旛	男	30代	麻しん(検査診断例)	4月4日	4月6日	15週	無	無	D8	
22	市川	女	20代	修飾麻しん(検査診断例)	4月6日	4月9日	15週	有 (不明)	不明	D8	患者との接触有
23	柏市	男	10代	麻しん(検査診断例)	4月9日	4月10日	15週	有	1 有	5 D8	
24	君津	女	30代	麻しん(検査診断例)	4月10日	4月16日	16週	不明	不明	D8	
25	船橋市	男	10代	麻しん(検査診断例)	4月17日	4月21日	17週	有	1 有	6 D8	患者との接触有
26	君津	女	20代	麻しん(検査診断例)	4月21日	4月21日	17週	無	無	D8	
27	君津	女	20代	麻しん(検査診断例)	4月18日	4月25日	17週	有	1 有	6 同定不能	
28	千葉市	男	30代	麻しん(検査診断例)	4月23日	4月27日	18週	不明	不明	D8	患者との接触有
29	安房	女	30代	修飾麻しん(検査診断例)	4月30日	5月8日	19週	有	1 有	12 同定不能	
30	船橋市	女	20代	麻しん(検査診断例)	5月6日	5月9日	19週	有	1 有	12 D8	
31	野田	男	30代	修飾麻しん(検査診断例)	5月14日	5月17日	20週	有	1 無	D8	患者との接触有
32	市川	男	10代	麻しん(検査診断例)	5月27日	6月4日	23週	無	無	D8	
33	市川	女	40代	麻しん(検査診断例)	9月23日	9月27日	39週	有 (不明)	無	B3	

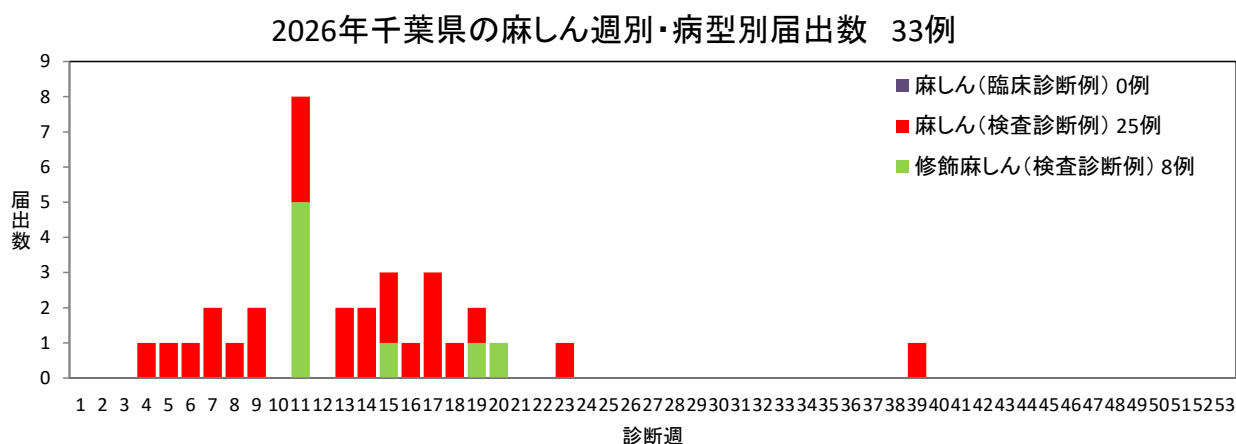
2. 保健所別・年別累計届出数



3. 診断週別ワクチン接種歴別届出数



4. 診断週別病型別届出数



5. 性別年齢群別届出割合

